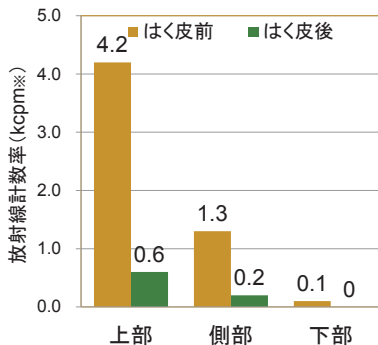


果樹の粗皮削り

ナシにおける作業状況



ナシの主枝の処理と放射線量



※k（縦軸の数値×10の三乗）cpm（カウントパー
ミニッツ：1分間に計測される放射線の数）

農林水産省「農林水産現場における対応」より作成

農林水産省

果樹における放射性物質の低減対策は、樹体に直接付着した放射性セシウムが果実に転流することを防ぐことを念頭に取り組みられています。

果樹については、粗皮を削ったり、高圧水で樹体を洗う等の対策が行われています。粗皮削りにより、ナシの主枝表面の放射線量が約9割低減しました。

本資料への収録日：平成 25 年 3 月 31 日

改訂日：平成 28 年 1 月 18 日